

❖ プログラム ❖

◇ 第1会場 朝陽の間A ◇

モーニングセミナー (8:00 - 8:40)

経口フッ化ピリミジン系抗がん剤の開発・研究

演者：前原 喜彦 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

座長：小寺 泰弘 (名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学)

[共催：大鵬薬品工業株式会社]

シンポジウム1 (8:45 - 9:37)

「ゲノム医療の新展開 -分子標的薬と免疫チェックポイント阻害剤-

座長：大平 雅一 (大阪市立大学大学院医学研究科 腫瘍外科学)

石岡 千加史 (東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学)

《SY1-1》 大腸癌患者のmFOLFOX6+Bevacizumabの効果における炎症の関与とその免疫関連分子としての指定 VEGF、IL-17の検討

福島県立医科大学 先端癌免疫治療研究講座 柴田 昌彦

《SY1-2》 マイクロサテライト不安定性を示す大腸癌の腫瘍先進部におけるPD-L1発現の意義と免疫微小環境の検討

九州大学大学院 消化器・総合外科 是久 翔太郎

《SY1-3》 食道癌におけるPD-L1発現、腫瘍浸潤リンパ球と予後：エピゲノムの観点から

熊本大学 消化器外科学 馬場 祥史

《SY1-4》 食道扁平上皮癌におけるSTAT3を介したがん炎症経路の制御と癌進行・免疫疲弊の統合的理解への試み

千葉大学 先端応用外科学 加野 将之

《SY1-5》 スキルス胃癌由来 extracellular vesicles は腹膜中皮細胞の形態を変化させる

大阪市立大学大学院 腫瘍外科 奥野 倫久

《SY1-6》 MicroRNAの臓器特異性と新規がん遺伝子PTBP1の機能解析

大阪医科大学 一般・消化器外科学教室/大阪医科大学 救急医学教室 谷口 高平

特別講演1 (9:40 - 10:20)

胃癌化学療法の最前線

演者：吉川 貴己 (神奈川県立がんセンター 消化器外科)

座長：寺島 雅典 (静岡県立静岡がんセンター 胃外科)

特別発言：竹之下 誠一 (福島県立医科大学)

[共催：日本イーライリリー株式会社]

特別講演2 (10:25 - 11:05)

切除不能膵癌に対する化学療法—最新の動向

演者：古瀬 純司 (杏林大学医学部 腫瘍内科学)

座長：海野 倫明 (東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学)

特別発言：中尾 昭公 (名古屋セントラル病院 消化器外科)

[共催：株式会社ヤクルト本社]

制癌剤適応研究会 特別記念講演 (11:10 - 11:50)

個別化・複合がん免疫療法の開発に向けて

演者：河上 裕 (慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門)

司会：吉田 和弘 (岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学)

ランチオンセミナー1 (12:15 - 13:00)

固形癌における次世代シーケンサーを用いた遺伝子パネル検査と ゲノム解析データベース構築

演者：若井 俊文 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学)

座長：桑野 博行 (群馬大学大学院医学系研究科 消化管外科学)

[共催：小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社]

シンポジウム2 (13:05 - 14:10)

「抗がん剤治療の現状と展望」

座長：調 憲 (群馬大学大学院医学系研究科 肝胆膵外科学)

武富 紹信 (北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I)

- 《SY2-1》 再発形式予測パネルを用いた胃癌術後補助化学療法の選択
名古屋大学大学院 消化器外科学 神田 光郎
- 《SY2-2》 切除不能・再発胃癌に対する化学療法効果予測因子としての Neutrophil-Lymphocyte Ratio と
Platelet-Lymphocyte Ratio に基づいた血液スコアリングシステムの臨床的意義
鹿児島大学 がん病態外科学 有上 貴明
- 《SY2-3》 胃癌に対する Conversion Therapy の治療成績と免疫微小環境との関係
大阪市立大学大学院 腫瘍外科学 田中 浩明
- 《SY2-4》 CD-DST 法は S-1 による膵癌術後補助治療の効果予測に有用である
東北大学 消化器外科 有明 恭平
- 《SY2-5》 食道癌術前化学療法の現状と展望
和歌山県立医科大学 第2外科 早田 啓治

《SY2-6》 食道癌への3剤併用化学療法の実績

岐阜大学医学部 腫瘍外科 田中 善宏

《SY2-7》 免疫微小環境モニタリングによる乳癌エリブリン化学療法における進行形式の検証

大阪市立大学大学院 腫瘍外科 浅野 有香

《SY2-8》 トリプルネガティブ乳癌症例における補助化学療法の検討

福井大学医学部附属病院 第一外科 東 瑞穂

特別講演3 (14:15 - 14:55)

胃癌化学療法 新ガイドラインを踏まえて

演者：山口 研成 (公益財団法人がん研究会有明病院 消化器化学療法科)

座長：大辻 英吾 (京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器外科学)

特別発言：夏越 祥次 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器・乳腺甲状腺外科学)

[共催：中外製薬株式会社]

特別講演4 (14:55 - 15:35)

大腸がん化学療法の新潮流2018

演者：辻 晃仁 (香川大学医学部 臨床腫瘍学)

座長：馬場 秀夫 (熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学)

特別発言：今野 弘之 (浜松医科大学)

[共催：サノフィ株式会社]

シンポジウム3 (15:40 - 17:00)

「抗がん剤耐性とその克服」

座長：坂本 純一 (公立学校共済組合東海中央病院)

山上 裕機 (和歌山県立医科大学 外科学第2講座)

《SY3-1》 当科における抗がん剤耐性メカニズムに基づいた第II相膵癌化学療法試験 (中間解析結果)

東京慈恵会医科大学 外科学講座 宇和川 匡

《SY3-2》 LC-MS/MS蛋白質絶対定量法によるGemcitabine代謝酵素測定と、その効果予測への応用
-前向き臨床研究より-

東北大学 消化器外科学 大塚 英郎

《SY3-3》 膵癌における抗癌剤耐性と克服～Gemcitabine耐性膵癌に対する新規治療薬の開発

名古屋市立大学医学部 消化器外科 松尾 洋一

《SY3-4》 ゲムシタビン耐性膵癌細胞株における幹細胞性とGSK3b/Stat3経路の関与とその抑制

金沢大学病院 消化器・腫瘍・再生外科 宮下 知治

- 《SY3-5》 膵癌における KRAS status に基づいた腫瘍特性と抗がん剤耐性の関連性
熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科 岡部 弘尚
- 《SY3-6》 食道扁平上皮癌における Glut1 発現抑制による抗腫瘍効果・機序および抗癌剤感受性変化に関する検討
熊本大学医学部生命科学研究部 消化器外科学 澤山 浩
- 《SY3-7》 食道扁平上皮癌に対する術前化学放射線療法の効果予測に関する検討
鹿児島大学 消化器・乳腺甲状腺外科 野田 昌宏
- 《SY3-8》 進行胃癌における術前 DCS 療法に対する効果予測因子
福井大学医学部 外科学1 藤本 大裕
- 《SY3-9》 Topoisomerase I 阻害剤耐性機序解明とその克服
九州大学大学院 消化器・総合外科／ボストン大学医学部 安藤 幸滋
- 《SY3-10》 抗FTD特異的抗体を用いた TFTD (TAS-102、ロンサーフ) 投与大腸癌症例における FTD 取り込み評価法の確立とその臨床応用
九州大学大学院 消化器・総合外科 中西 良太

◇ 第2会場 朝陽の間B ◇

一般口演・肝胆膵1 (8:45 - 9:17)

座長：藤井 努 (富山大学大学院医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科学)

- 《O1-1》 デジタルPCRによる遺伝子変異検出を用いた膵癌手術患者の高感度腹腔洗浄液診断法
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 末永 雅也
- 《O1-2》 切除境界膵癌に対するゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法の術前化学療法としての安全性
和歌山県立医科大学 第2外科 小林 良平
- 《O1-3》 Molecular surgical margin analysis を用いた膵頭十二指腸切除術の評価
名古屋大学医学部 消化器外科学 林 真路
- 《O1-4》 局所進行切除不能膵癌における S-1 併用化学放射線療法前のゲムシタビン+S-1 導入化学療法の効果
鹿児島大学 消化器・乳腺甲状腺外科 前村 公成
- 《O1-5》 肝芽腫の肺転移再発に対する最近の治療方針：積極的外科切除と制がん剤治療の選択について
京都府立医科大学 小児外科 文野 誠久

一般口演・肝胆膵2 (9:17 - 9:49)

座長：丸橋 繁 (福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学)

- 《O2-1》 当教室における局所進行切除不能膵癌に対する治療戦略 - 早期治療効果は Conversion Surgery 予測因子となり得るか? -
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 山田 豪

- 《O2-2》 膵癌集学的治療において高い忍容性と治療効果を得るには（栄養管理とPET/CTの活用）
富山大学 消化器・腫瘍・総合外科 関根 慎一
- 《O2-3》 膵癌における Lysyl Oxidase-like protein 2 発現に関する臨床病理学的意義の検討
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 田中 伸孟
- 《O2-4》 ゲムシタビンにおけるCDK4/6阻害剤パルボシクリブ併用の抗癌剤感受性に対する解析
東京医科歯科大学医学部附属病院 肝胆膵外科 小野 宏晃
- 《O2-5》 膵癌腹膜播種に対するプラズマ治療の可能性
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 佐藤 雄介

一般口演・肝胆膵3（9：49－10：21）

座長：山田 豪（名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学）

- 《O3-1》 神経芽腫に対するMEK阻害剤臨床応用へ向けた臨床検体のリン酸化ERK免疫染色解析
京都府立医科大学 小児外科 竹内 雄毅
- 《O3-2》 胆道癌に対するlow dose paclitaxel療法の基礎的背景と臨床成績
金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科学 田島 秀浩
- 《O3-3》 胆管癌原発切除巣における腫瘍浸潤免疫細胞によるゲムシタビン治療効果予測の検討
熊本大学大学院 消化器外科学 北野 雄希
- 《O3-4》 切除不能胆道癌に対する化学療法後のConversion surgery施行例の検討
横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学 村上 崇
- 《O3-5》 肝星細胞はIL-6を介して肝癌細胞増強・転移促進に寄与する
徳島大学 外科学 岩橋 衆一

一般口演・大腸1（10：21－10：53）

座長：植竹 宏之（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 総合外科学）

- 《O4-1》 進行再発大腸癌に対する1次治療としてのCapeOX+bevacizumab療法とCapelRI+bevacizumab療法に関する無作為化臨床第2相試験（CCOG-1201試験）
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 中山 吾郎
- 《O4-2》 進行再発大腸癌に対するsalvage-lineとしてのS-1+bevacizumab療法の有効性と安全性に関する検討（CCOG-1105 study）
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 江坂 和大
- 《O4-3》 FOLFOX +Pmabによる1次治療抵抗/不耐RAS野生型切除不能進行再発大腸癌に対する2次治療FOLFIRI +Pmab療法におけるctDNAの検討
東海中央病院 外科 高野 奈緒
- 《O4-4》 局所進行直腸癌における術前化学放射線療法後の免疫細胞の解析
神戸大学 食道胃腸外科 山下 公大
- 《O4-5》 Tumor progressionに伴うBcl-2ファミリー蛋白の変化とそれらをターゲットとした治療の有効性の検討
名古屋市立大学 消化器外科 前田 祐三

一般口演・大腸2 (10:53 - 11:25)

座長：沖 英次 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

- 《O5-1》 術前化学放射線療法を施行した進行直腸癌における modified Glasgow Prognostic Score を用いた治療効果予測
神戸大学医学部 食道胃腸外科 福岡 英志
- 《O5-2》 大腸癌の発癌・癌進展における microRNA-449a の役割解明
徳島大学 外科 石川 大地
- 《O5-3》 大腸癌におけるロンサーフ (TFTD) 耐性化機構の基礎的検討
九州大学大学院 消化器・総合外科 枝廣 圭太郎
- 《O5-4》 大腸癌における ARID1A の発現低下と分子標的治療の試み
岐阜大学医学部 腫瘍外科 岩田 至紀
- 《O5-5》 当院における進行下部直腸癌に対する術前 FOLFOXIRI 療法の検討
大阪医科大学 一般・消化器外科 鱒淵 真介

一般口演・その他 (11:25 - 11:55)

座長：宇和川 匡 (東京慈恵会医科大学 外科学)

- 《O6-1》 Thymidine phosphorylase (TP) 阻害薬による 5FU 耐性解除
岐阜大学医学部 腫瘍外科 森 龍太郎
- 《O6-2》 血管新生阻害剤耐性の打破を目指した新規化合物の開発
秋田大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座 島津 和弘
- 《O6-3》 がん化学療法前後における血液中の細菌リボソーム RNA 同定の臨床的意義
名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 大田 亜希子
- 《O6-4》 腫瘍溶解性単純ヘルペスウイルス HF10 と抗 PD-L1 抗体の併用
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 /
名古屋大学大学院医学系研究科 癌免疫治療研究室 森本 大士
- 《O6-5》 微小管結合性抗癌剤による分裂期停止から Aurora B 阻害が引き起こす時期尚早な脱出と細胞運命
九州大学大学院薬学研究院 抗癌剤育薬共同研究部門 飯森 真人

ランチオンセミナー2 (12:15 - 13:00)

大腸がん薬物療法の新展開 ～各種ガイドラインの記載を紐解く～

演者：室 圭 (愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部)

座長：西山 正彦 (群馬大学大学院医学系研究科 病態腫瘍薬理学)

[共催：武田薬品工業株式会社]

一般口演・食道1 (13:05 - 13:31)

座長：吉田 直矢 (熊本大学大学院生命科学研究部 消化器癌先端治療開発学寄附講座)

- 《07-1》 **Tranilastを用いた食道癌幹細胞に対する新たな治療方法の開発**
京都府立医科大学 消化器外科 山里 有三
- 《07-2》 **食道扁平上皮癌におけるCLIC1発現意義**
京都府立医科大学 消化器外科 小林 利行
- 《07-3》 **cT4食道癌化学放射線療法後部分奏功(PR)例に対するサルベージ手術の意義について**
横浜市立大学センター病院 消化器病センター 小坂 隆司
- 《07-4》 **食道癌における術前補助化学療法としてのDCF療法の検討**
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 佐本 洋介

一般口演・食道2 (13:31 - 13:57)

座長：宮下 知治 (金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器・腫瘍・再生外科学)

- 《08-1》 **高齢者食道癌における術前補助化学療法についての検討**
神戸大学大学院医学研究科 食道胃腸外科学 山本 将士
- 《08-2》 **食道亜全摘術患者の予後における術前Controlling nutritional status (CONUT)の意義**
熊本大学大学院 消化器外科学 原 淑大
- 《08-3》 **術前化学療法後の食道扁平上皮癌における腫瘍浸潤樹状細胞の検討**
大阪市立大学医学部 腫瘍外科学 西村 潤也
- 《08-4》 **食道癌に対する術前補助療法が食道切除後の短期成績に与える影響**
熊本大学 消化器癌先端治療開発学寄付講座 吉田 直矢

一般口演・胃1 (13:57 - 14:29)

座長：瀧口 修司 (名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学)

- 《09-1》 **胃癌における末梢循環遊離DNAを用いたPD-L1増幅検出法の検討**
京都府立医科大学 消化器外科 小西 博貴
- 《09-2》 **網羅的遺伝子発現解析による胃癌術後補助療法の効果予測に関する検討**
静岡県立静岡がんセンター 胃外科 中村 健一
- 《09-3》 **胃癌におけるmiR-133bのWarburg効果への関与**
岐阜大学医学部 腫瘍外科 杉山 太郎
- 《09-4》 **胃癌大腸癌におけるGlycoprotein nonmetastatic BのHER-familyとのcross talkと転移への関与**
岐阜大学医学部 腫瘍外科 田島 ジェシー雄
- 《09-5》 **胃液由来分泌膜小胞の抽出と機能解析**
大阪医科大学 一般・消化器・小児外科学教室 駕田 修史

一般口演・胃2 (14:29 - 15:01)

座長：柴田 昌彦 (福島県立医科大学 先端癌免疫治療研究講座)

- 《O10-1》 腹膜播種を伴う胃癌に対する全身化学療法併用腹腔内化学療法と conversion surgery による治療戦略
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 小林 大介
- 《O10-2》 胃癌における FGFR2 の臨床病理学的特徴
大阪市立大学大学院 腫瘍外科 / 大阪市立大学大学院 癌分子病態制御学 黒田 顕慈
- 《O10-3》 胃癌における CD44v9 の発現と化学療法感受性バイオマーカーとしての意義についての検討
九州大学大学院 消化器・総合外科 /
九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学 城後 友望子
- 《O10-4》 RNA-helicase DDX6 positively regulates HER2 and FGFR2 translation in gastric cancer cells.
岐阜大学医学部 腫瘍外科 田尻下 敏弘
- 《O10-5》 胃癌におけるメトホルミンの抗腫瘍効果についての検討
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科 関野 伸史

一般口演・胃3 (15:01 - 15:33)

座長：小林 大介 (名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学)

- 《O11-1》 化学療法後に胃切除術を行った進行胃癌症例の検討
神戸大学医学部附属病院 食道胃腸外科 松田 佳子
- 《O11-2》 StageIV胃癌に対する Conversion surgery における問題点と治療戦略
徳島大学 消化器・移植外科 吉川 幸造
- 《O11-3》 当教室の非切除 StageIV胃癌における予後予測因子の検討
大阪市立大学大学院医学研究科 腫瘍外科学 平松 宗一郎
- 《O11-4》 胃癌組織における血管外血小板凝集と化学療法感受性及び予後との相関性
金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科学 木下 淳
- 《O11-5》 胃癌原発組織中 SUSD2 発現量の根治切除後再発予測マーカーとしての有用性
名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 梅田 晋一

一般口演・肝胆膵4 (15:33 - 16:05)

座長：森根 裕二 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器・移植外科学)

- 《O12-1》 大腸癌肝転移に対する化学療法後 conversion surgery の適応決定における FDG-PET の意義
群馬大学大学院 肝胆膵外科学 / 群馬大学大学院 総合外科学 渡辺 亮
- 《O12-2》 Delta-like 3 is expressed in normal liver and suppressed by hepatitis B virus X protein in hepatocellular carcinoma.
大阪医科大学 一般・消化器外科 松尾 謙太郎
- 《O12-3》 Sorafenib 投与症例における HCC 長期生存例の検討
徳島大学 外科学 寺奥 大貴

《O12-4》 切除肝細胞癌における Frizzled2 発現の臨床的意義に関する検討

名古屋大学医学部医学系研究科 消化器外科学 浅野 智成

《O12-5》 隣退形成癌細胞株に対する抗癌剤感受性の検討

大阪市立大学大学院 腫瘍外科 木村 健二郎

一般口演・乳腺・その他1 (16:05 - 16:31)

座長：長田 拓哉 (富山大学大学院医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科学)

《O13-1》 アブラキサンを用いた乳癌術前化学療法における pCR の効果予測因子の検討

岐阜大学医学部 腫瘍外科 二村 学

《O13-2》 転移再発 Luminal 乳癌の Late line での CDK4/6 阻害剤使用経験—急性期有害事象

順天堂大学医学部 乳腺科 森 昌子

《O13-3》 合成 miR-143 の乳癌における細胞増殖抑制効果と抗癌剤に対する感受性の変化についての検討

岐阜大学医学部 腫瘍外科 徳丸 剛久

《O13-4》 乳癌センチネルリンパ節における programmed death-1 発現に関する検討

神戸大学大学院 腫瘍血液内科 / 神戸大学大学院 食道胃腸外科 多田羅 敬

一般口演・乳腺・その他2 (16:31 - 16:55)

座長：二村 学 (岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学)

《O14-1》 ホルモン陽性転移再発乳癌に対する治療の最適化を目指した患者末梢血中 cfDNA 変異モニタリング

がん研有明病院 乳腺内科 柴山 朋子

《O14-2》 LRP1B 細胞内領域の核移行による乳癌進行メカニズムの解明 その制御に向けての基礎的研究

岐阜大学医学部 腫瘍外科 浅野 好美

《O14-3》 QOL 評価による乳癌術前化学療法後の予後予測および因子解析

大阪市立大学大学院 腫瘍外科 高田 晃次

《O14-4》 進行乳癌症例に対する術前化学療法の治療効果について

富山大学 消化器・腫瘍・総合外科 長田 拓哉

◇ 第3会場 如月の間 ◇

ポスター・食道・胃 (症例報告) (15:00 - 15:35)

座長：山口 和也 (岐阜大学大学院医学系研究科 低侵襲・がん集学的治療学講座)

《P1-1》 Biweekly DCF 療法にて臨床的完全奏効を得た局所進行食道癌の1例

岐阜大学 腫瘍外科 末次 智成

- 《P1-2》 術前化学療法としての初回FP療法無効の進行食道癌に対してPaclitaxelが著効し、pCRが得られた1例
三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学 吉山 繁幸
- 《P1-3》 僻地医療を担う小病院が主導で行った食道癌NACの1例 ～癌診療連携拠点病院とのスタッフの交流も含めた連携
下呂市立金山病院 外科 天岡 望
- 《P1-4》 S-1+DTX+放射線照射で長期生存を得られた胃癌術後骨転移の1例
岐阜市民病院 外科 後藤 亜也奈
- 《P1-5》 高度進行胃癌に対するS-1長期投与の経験
岐阜県総合医療センター 外科 高野 仁

ポスター・胃（症例報告）（15：00－15：35）

座長：神田 光郎（名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学）

- 《P2-1》 XELOX+Trastuzumab療法中に重篤な有害事象を来したStageIV胃癌の1例
岐阜大学 腫瘍外科 今井 健晴
- 《P2-2》 Stage IV進行胃癌に対し化学療法が著効しR0手術が可能であったコンバージョン手術の一例
大阪医科大学 一般・消化器外科 田代 圭太郎
- 《P2-3》 化学療法により手術可能となり治癒切除施行しえたHER2陽性胃癌の1例
高山赤十字病院 外科 桐山 俊弥
- 《P2-4》 術前化学療法が著効した高度進行胃癌の2切除例
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 大久保 友貴
- 《P2-5》 化学療法施行後の進行胃癌に伴う胃穿孔に対して緊急手術を行った長期生存の1例
高山赤十字病院 外科 加納 寛悠

ポスター・胃（観察研究）（15：00－15：35）

座長：田中 浩明（大阪市立大学大学院医学研究科 腫瘍外科学）

- 《P3-1》 切除不能進行・再発胃癌に対するNivolumab療法の使用経験
国立病院機構九州医療センター 消化管外科・がん臨床研究部 橋本 健吉
- 《P3-2》 当科での進行再発胃癌に対するRamucirumabの使用経験
岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科 前田 健一
- 《P3-3》 胃癌切除後再発症例に対するRamucirumab療法の後方視的検討
弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座 室谷 隆裕
- 《P3-4》 Stage IV胃癌に対するconversion surgeryの適応と予後の検討
神戸大学医学部 食道胃腸外科 原田 仁
- 《P3-5》 HER2陰性再発・進行胃癌に対する1st line SOX療法の現状
横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科 佐藤 渉

ポスター・大腸（症例報告）（15：35－16：05）

座長：山下 公大（神戸大学大学院医学研究科 食道胃腸外科学）

- 《P4-1》 集学的治療が奏効した多発遠隔リンパ節転移を伴う上行結腸癌の1例
岐阜県総合医療センター 外科 佐藤 悠太
- 《P4-2》 Panitumumabを用いた術前化学療法が奏効し切除可能となった胃浸潤を伴う横行結腸癌の一例
揖斐厚生病院 外科 操 佑樹
- 《P4-3》 GnRHアナログ療法が奏功した侵襲性血管粘液腫の1例
千葉大学 先端応用外科 天海 博之
- 《P4-4》 当院におけるVEGF阻害剤関連消化管穿孔例の検討
一宮市立市民病院 外科 篠塚 高宏
- 《P4-5》 腫瘍随伴症候群合併大腸癌再発例に対する集学的治療について
三重大学医学部 消化管小児外科 井出 正造

ポスター・大腸（観察研究）（15：35－16：05）

座長：中山 吾郎（名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学）

- 《P5-1》 切除不能な進行・再発結腸・直腸癌に対するFOLFIRI+ramucirumab療法の有用性の検討
九州医療センター 消化管外科・がん臨床研究部 楠本 哲也
- 《P5-2》 切除不能進行・再発大腸癌に対する術前FOLFOXIRI療法の有用性について
国立病院機構九州医療センター 消化管外科・がん臨床研究部 上原 英雄
- 《P5-3》 高齢者におけるTAS-102の使用経験
大阪市立大学大学院 腫瘍外科学 永原 央
- 《P5-4》 大腸癌術後カペシタビン5投2休投与による補助化学療法の有用性の検討
和歌山県立医科大学 第2外科 水本 有紀
- 《P5-5》 Stage2大腸癌における再発危険因子と補助化学療法の有用性の検討
福井大学 第一外科 吉田 祐

ポスター・肝胆膵・その他（症例報告）（15：35－16：05）

座長：今井 寿（岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学）

- 《P6-1》 膵癌術後、局所再発に対して切除術を施行し得た1例
藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院 消化器外科 河合 永季
- 《P6-2》 Gemcitabine + nab-paclitaxelによりCRが得られた多発肝転移を伴う膵尾部癌の1例
大阪市立大学大学院 腫瘍外科 田中 涼太
- 《P6-3》 ソラフェニブにより長期生存している肺転移合併破裂肝細胞癌の1例
岐阜大学 腫瘍外科 多和田 翔

《P6-4》 化学放射線療法が奏功し切除可能となった、原発不明癌と診断された後腹膜腫瘍の1例
岐阜大学医学部 腫瘍外科 村瀬 佑介

ポスター・乳腺（症例報告）（16：05 - 16：30）

座長：森 龍太郎（岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学）

《P7-1》 EC療法のみで長期cCRが得られた局所進行トリプルネガティブ乳癌の1例
東京都立大塚病院 外科 杉本 斉

《P7-2》 HER2陽性肺・皮膚転移乳癌に対するペルツズマブ既治療のT-DM1の有効性とオンコサーミア併用療法が奏功した1例
富山大学大学院医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科 荒井 美栄

《P7-3》 骨髄癌腫症疑いにより docetaxel 投与を回避し良好な予後を得ているHER2陽性ステージIV乳癌の一例
草加市立病院 外科／東京医科歯科大学 乳腺外科 石場 俊之

《P7-4》 乳癌化学療法におけるG-CSFの効果の検討
岐阜大学 腫瘍外科 北澤 舞